



ガーデニング通信

Gardening letter

草津市ガーデニングサークル“グラッシー”事務局
(草津市 建設部 公園緑地課) 〒525-8588草津市草津三丁目13番30号
電話077-561-2393 fax 077-561-2487 E-Mail koen@city.kusatsu.lg.jp



会員のみなさまへ できるだけ多くの方のご参加をお願いします。

秋のガーデニングイベント開催！

みなくさまつり

11/17(日)10:00～16:00

JR 南草津駅前

グラッシーガーデン 陽だまり周辺



例年、好評につき、今年も出展します。
新規会員の募集も行いますので、ぜひご参加してください。

活動紹介のパネル展示、寄せ植え展示

クリスマスリースづくり、スワッグ、竹筒フラワーアレンジメント、ポプリ販売など

くさねっこDAY

11/16(土)10:00～14:00 (小雨決行)

「くさねっこ」のおもてなし、秋の味覚と音楽のハーモニー
アカペラ、ジャズ、ゴスペルなど
野菜、焼きたて餃子、コーヒーなど
de 愛ひろば (大路2丁目)
草津川跡地公園 TEL: 562-5092

「くさねっこ」は草津川跡地で
行われている市民活動の愛称
です。市民の皆さんに永く利
用される跡地空間となるよう、
にぎわいのある空間を育てて
いくいろいろな取り組みをされ
ています。
ぜひ、参加してください。

自分だけの「香」を楽しもう！

11/20(水) 13:30～15:00

～信仰の香りから暮らしの香り～

白檀をベースに香料をブレンドし素敵なお香づくりをします。

参加費：800円 (におい袋付き) 予約・先着順20名

講師：草津本陣横 和ろうそく「大喜」さん

de 愛ひろば (大路2丁目)

草津川跡地公園 TEL: 562-5092

イベント報告

緑波祭

令和元年10月5日(土)ロクハ公園において「緑波祭」が開催されました。当日は、天候に恵まれ、約12,000人の来場がありました。グラッシーの有志会員は、来場された皆さんにハーブティでおもてなし、グラッシーの活動PRを行いました。摘みたてのレモングラスのさっぱりした暖かいハーブティは、大好評でした。当日、活動されました会員さん、ありがとうございました。

キーホルダーづくりは子どもさんだけでなく大人の方にも好評でした♡



レモングラスの効能・効果についてです。

レモングラスには、抗菌・殺菌作用があり、風邪の予防や腹痛、下痢の緩和にも効果的と言われています。水虫の治療にも利用されています。香りは虫が嫌う匂いなので、虫よけスプレーなどにも使われています。レモンのようなすっきりした香りは、眠気を覚まし気持ちをリフレッシュさせてくれます。また、胃の働きを助けて消化を促進し、脂肪の分解を促す作用もあると言われています。食べすぎや胃もたれ、胸やけなどはレモングラスのハーブティーがおすすめです。血行を促進し、貧血を予防する効果もあると言われています。イネ科で比較的育てやすいですが、葉は手などを切ることもありますので注意しましょう。



活動報告

niwa+ (ニワタス)
R元.11.2



活動日の日程 お知らせ

第1土曜日は草津駅東口
駅前デッキ&niwa+(ニワタス)

第2土曜日は草津川跡地公園
にぎわい活動棟前

第3土曜日は南草津駅西口
グラッシーガーデン“陽だまり”

午前9時から2時間程度です！

《雨天中止》雨天時の判断は各自でお願いします。
当日の朝8時の時点で、雨天の場合は中止もしくは延期です。

令和2年1月は、お休みです。2月からスタートします。

冬が来る前のガーデニング



一年草 秋に咲いた花は、種をつけて枯れていきます。種ができれば採取して、株は掘り起こして処分します。種は来年の春に種まきをします。また、来年の春に咲く花は、植え付ける時期になります。植え付け直後は水やりに注意しましょう。



多年草 毎年、同じ株から花を咲かせます。冬に地上部が枯れる「宿根生」と冬でも葉を枯らさずに毎年花が咲く「多年生」があります。宿根性は冬に地上部が枯れますので、手入れを行います。寒さに弱いものは、木のチップ等をまいて防寒しましょう。



球根 チューリップ等の春に咲く花の球根は10～11月が植える時期になります。地植え・鉢植えのどちらでも育てられますが、植え付け後、地植えは2～3年に一度、鉢植えは毎年植え替えが必要となります。掘り起こしは葉が枯れてから行います。



多肉植物 「夏型」「春秋型」「冬型」の3種類に分類されます。風通しの良い、日光の当たる屋外での管理が基本となりますが、冬は凍ってしまうと枯れてしまいますので、気温が3℃以下になるときは、室内の陽の当たる場所に移動して管理します。



観葉植物 寒さに弱いものが多いため、室内の比較的暖かい場所で日の当たる場所で管理します。乾燥しすぎると傷むので、適度に加湿して管理します。日光量が少ない場合は、蛍光灯などの人工的な光でも補うことができます。



ハーブ 寒さに強いものもありますが、冬の寒い時期は植物に応じて対処が必要です。加湿に弱いので必要以上に水は与えずにしましょう。日光を好みますので、窓辺が良いでしょう。

エピローグ

いつもイベントでは、「緑の羽根緑化募金活動」をしています。募金をしていただいた人に「花苗」を差し上げています。いつも少ないので、困っています。どうしてなのかを考えてみますと花は人が生きていくのに、必要不可欠な衣食住ではありません。お金を出してまで、生活に不必要な花などいらないかもしれませんが、どちらかというと、芸術、音楽、美術、スポーツなどの分野だと思います。この分野こそが、心の安堵をもたらしてくれます。平和につながります。花を育てることは、ペットを飼うような深い愛情と子どもを育てる忍耐が必要ですね。いろんな自然災害にも負けず、花を咲かす努力は誇りです。寒い冬は、我慢強く根を張って、暖かい春を待ちましょう。少し早いですが、クリスマス＆良いお年をお迎えください。

皆さま、令和元年、お疲れさまでした。ありがとうございました。

“グラッシー (grassy)” とは、「草の多い」という意味で、強さと愛らしさを持つ名称です。

Gardening letter

VOL.34 2019.11.13